

ハトマーク フェアプレーカップ
第43回 東京都4年生サッカー大会 第16ブロック大会 要項

<大会趣旨>

- ・ 少年サッカーの発展と育成を目指し、特に小学校中学年期にサッカーをする喜びと楽しさを身につけさせ、少年サッカーのレベルの向上に努めると共に東京都全域の交流を図る。
- ・ 発達段階を考慮し、試合に参加させることで、サッカーの楽しさをより多くの子に体験させ、サッカーへの関心や意欲を育てる。
- ・ 8人制の試合をすることにより、一人ひとりの選手がボールに触れる機会をより多くし、みんなで助け合い励ましあって集団で運動する喜びや態度を育てると共にポジションにこだわらず個々の技術を身に付けていく場とする。
- ・ フェアプレーで試合に臨み、同時に勝ち負けの結果をより良く生かしていく力（技術・能力・考え方や態度等）を育てる。
- ・ 選手育成を第一と考え、多くの選手に試合経験を与えることとする。

1. 主催 公益財団法人東京都サッカー協会 東京都少年サッカー連盟

2. 共催 東京新聞・東京中日スポーツ

3. 主管 東京都少年サッカー連盟

4. 協賛 公益社団法人 東京都宅地建物取引業協会 東京都不動産協同組合

5. 期日 ○第16ブロック大会

令和6年4月6日（土）～5月12日（日）

○中央大会：令和6年6月15日（土）、16日（日）

16ブロック大会予選リーグ開催期間：4月6日（土）～4月29日（日）

16ブロック大会決勝戦：5月3日（金・祝）

※予選、決勝の予定は、グラウンド確保、天候状況により変更する場合があります。

6. 会場 16ブロック大会予選リーグ：4月7日、14日、21日、28日、29日会場提供募集中

16ブロック大会決勝戦：5月3日（金・祝）大泉中央公園陸上競技場

※予備日：5月4日（土）、12日（日）

7. 参加資格 ① 令和6年度（公財）日本サッカー協会第4種に団体登録し、

第16ブロックに所属する団体より1チームの参加とする。

※ただし、人数が満たない場合に合同チームでの参加も認めるが、強化の為の合同は認めない。

他ブロックの同大会にメンバー登録された選手は、

16ブロックの大会に出場することはできない。

② 大会参加チームは別紙メンバー表に選手名、登録番号を記入し大会当日に選手証と共に持参、本部にてチェックを受けるものとする。（30分前）

③ 上記チームに所属する選手であり、本協会の登録選手証を有する選手証が発行されていない時期に公式戦に参加する際は、Web登録の了承済みの写しを代用すること。

④ 年間を通してスポーツ保険に加入していること。

- ⑤ 小学校4年生から2年生の少女で編成されたチームであること。
ただし、3年生以下の選手を含める場合は、選手の健康・体格・体力・技能等を十分に考慮し、チームの責任者において出場させること。
- ⑥ 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある成人の指導者であること。
- ⑦ ベンチ入りのスタッフは2名以上5名以内とする。
ベンチ入り資格として本協会公認コーチ資格D級以上資格保有者のみであり、1名以上が成人であること。
また上記指導者に加え1名のメディカルスタッフをベンチに入れることができる。
※メディカルスタッフについては、指導者資格の有無を問わない。
メディカルスタッフを入れる場合もベンチ入りの最大人数は5名とする。
上記の規定は試合を通して適用される。
- ⑧ 別途配布の参加注意事項及び各会場注意事項を周知徹底する事。

8. 競技規則

- ① 試合は、実施年度「サッカー競技規則および8人制サッカールール」に準ずる。
ただし、本大会要項に定められた事項が優先する。
- ② 8人制とする。
- ③ 競技時間は、予選リーグは30分、準決勝以上は40分とする。
※ただし1日3試合行う場合は30分とする。
- ④ 試合ごとに登録選手全員が随時、自由に交代することができる。
- ⑤ 試合開始時にフィールド上に8人の競技者がいない場合開始されない、または試合終了時に6人未満の場合、試合は参考試合となる。
- ⑥ ゴールは、少年用ゴールを使用する。
- ⑦ 本大会の試合中、退場処分を受けた者は、次の試合1試合に出場できない。
(警告回数が2に達した場合も同措置とする。)
次の試合は、その選手を除いた8名で行なう。
- ⑧ 試合球は当該チーム持ち寄りの4号ボールとする。
- ⑨ 8人制の審判は、1人の主審と1人の補助審判(必須)で行なう。
※ 審判(主審)は審判報告書及び重要事項報告書を携帯し、
懲戒罰、報告事項のある場合本部に報告する事。

9. 競技者の用具(ユニフォーム)

- ① リーグ戦実施年度の日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。
- ② 選手番号は規定(背面:縦25cm-35cm、前面:縦10cm-15cm)
サイズを適宜縮小することができる。
- ③ 番号表示はシャツの背面及び前面とする。ショーツには表示を推奨する。
- ④ 当日の対戦相手とユニフォームの色確認を用具チェック前に行っておくこと。
- ⑤ ゴールキーパーの予期せぬ事態でのフィールドプレーヤーとの交代の場合、試合で使用していない正副いずれかのシャツで本人の番号であれば着用可能。
それが難しい場合は番号無しの安全なジャージ等の着用を認める。(ビブスは不可)
- ⑥ ゴールキーパー(GK)のパンツとストッキングは、
最初からフィールドプレーヤーのものを着用しても良い。

